

# 財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位: 百万円)

団体名 富士河口湖町

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
4,783	1,848	350	6,981

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	10,851	10,547	304	283	359	15,498	
本栖下水道事業特別会計	3	2	1	1	-	2	
温泉事業特別会計	46	34	12	12	-	69	
船津公園墓地事業特別会計	9	8	1	1	5	-	
小立公園墓地事業特別会計	8	7	1	1	1	-	
勝山墓地事業特別会計	4	1	3	3	0	-	
河口湖治水事業特別会計	47	9	37	37	10	-	
小立簡易郵便局特別会計	9	6	3	3	-	-	
一般会計等	10,967	10,603	363	342	-	15,569	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位: 百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	右のうち一般会計 等繰入見込額	備考
国民健康保険特別会計	2,581	2,565	17	17	143	72	-	
老人保健特別会計	171	163	7	7	8	-	-	
介護保険特別会計	1,236	1,187	49	49	165	-	-	
居宅介護支援事業特別会計	9	8	1	1	4	-	-	
後期高齢者医療特別会計	176	175	1	1	56	-	-	
水道事業会計	161	221	△ 59	318	38	410	16	法適用企業
大石簡易水道事業特別会計	95	59	36	36	62	23	14	
河口簡易水道事業特別会計	59	32	27	27	4	32	18	
足和田簡易水道事業特別会計	41	32	9	9	19	119	76	
上九一色簡易水道事業特別会計	246	217	29	29	13	460	291	
下水道事業特別会計	2,344	2,225	118	118	534	7,624	5,100	
精進特定環境保全公共下水道事業特別会計	54	50	3	3	45	309	287	
公営企業会計等 計				615		9,049	5,602	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づいたものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。  
 4. 「右のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位: 百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	右のうち一般会計 等負担見込額	備考
山梨県市町村総合事務組合								
一般会計	7,326	7,316	10	10	2,193	-	-	
行政手続きの電子化共同事業特別会計	123	93	30	30	-	-	-	
交通災害共済事業特別会計	116	115	0	0	27	-	-	
山梨県市町村自治センター	385	379	6	6	113	-	-	
富士五湖広域行政事務組合								
一般会計	1,152	1,151	1	1	36	29	8	
ふるさと特別会計	23	22	1	1	-	-	-	
富士五湖聖苑特別会計	162	159	3	3	-	500	156	
青木ヶ原ごみ処理組合	44	24	20	20	7	-	-	
青木ヶ原衛生センター	64	49	15	15	10	-	-	
河口湖南中学校組合	187	183	4	4	3	76	65	
山梨県市町村議会公務災害補償等組合	1	1	0	0	0	-	-	
山梨県後期高齢者医療広域連合								
一般会計	614	582	32	32	-	-	-	
後期高齢者医療特別会計	72,515	70,406	2,109	2,109	623	-	-	
鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合	77	65	12	12	8	-	-	
一部事務組合等 計				2,243		605	229	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位: 百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
富士河口湖ふるさと振興財団	△ 19	32	100	5	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			100	5	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位: 百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	883	977	94
減債基金	495	530	35
その他充当可能基金	1,011	970	△ 41
充当可能基金計	2,389	2,477	88

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	5.53	4.90	△ 0.63	△ 14.05	△ 20.00	水道事業会計	-	-	
連結実質赤字比率	13.78	13.85	0.07	△ 19.05	△ 40.00	大石簡易水道事業特別会計	-	-	
実質公債費比率	16.3	16.5	0.2	25.0	35.0	河口簡易水道事業特別会計	-	-	
将来負担比率	137.9	123.2	△ 14.7	350.0		足和田簡易水道事業特別会計	-	-	
財政力指数	0.76	0.77	0.1			上九一色簡易水道事業特別会計	-	-	
経常収支比率	74.9	75.7	0.8			下水道事業特別会計	-	-	
						精進特定環境保全公共下水道事業特別会計	-	-	

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△)で表示している。  
 2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜上当該黒字の比率を正数で表示している。  
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。  
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。